

令和3年10月8日

会員及び関係者各位

あおもりの川を愛する会
会長 佐々木 幹夫

「流域治水に繋がる洪水対策（霞堤等）の伝承」開催のご案内

平素より、本会の活動に対しまして格段の御高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、9月21日開催予定であった「流域治水に繋がる洪水対策（霞堤等）の伝承」と題した当会幹事 水木靖彦氏の報告及び現場調査を、青森県による新型コロナ緊急対策を受け延期したところですが、同対策が9月30日終了されたことから、下記の通り、11月9日に行うことと致しましたので、是非、ご参加ください。

本取組は、「大鰐町唐牛地区における昭和35年災害復旧工事」などを事例として、60余年前に取り組まれた、今般の「流域治水」と言える、貴重な土木遺産である「霞堤」や、平川などにおける「新規又は架替え橋梁の1径間化」等々、我らの先人の洪水対策について紹介するものです。

なお、この先人の取組と繋がっている法案が、本年4月28日に「流域全体を俯瞰しあらゆる関係者が協同して取り組む「流域治水」の実現を図る」とされた「流域治水関連法案」として成立されたところです。

(1) 今回の対象河川 ～ 平川（大鰐町唐牛地区）

※県内には、同様な事例が、下記の河川においてもあります。

- ①奥入瀬川（おいらせ町阿光坊地区、おいらせ町三本木地区；2地区）
- ②-1 田名部川（東通村鹿橋地区、蒲野沢地区、砂子又地区；3地区）
- ②-2 田名部川支川（青平川下田屋地区、目名川目名地区；2地区）

(2) 開催場所・日時

1) 開催場所；鰐come（ワニカム）「多目的ホール あじゃら」

【大鰐町大字大鰐字川辺11-11（JR大鰐温泉駅前） TEL0176-49-1126】

2) 開催日時；令和3年11月9日（火）

①13：15～14：15

「流域治水に繋がる洪水対策（霞堤等）の伝承」報告及び意見交換
（同多目的ホールにて、水木靖彦氏からの報告及び円卓形式での意見交換）

②14：30～15：30 現場調査（意見交換後に大鰐町唐牛地区へ）

〔 国道7号福島橋隣接の限られた舗装スペースを現地集合場所としておりますので、意見交換後、出来る限り、相乗りで同地に向かいます。その後、現場調査、現地解散の予定です。 〕

(3) 参加申し込み方法

参加呼びかけの対象は、当会会員及び県土整備部（中南地域整備部、他地域整備部外）及び流域関係市町村等の職員の方々などです。参加を希望される方は、10月28日（木）まで、組織単位または個人単位で別紙参加申込書にて、ご連絡ください。

なお、感染予防対策として、参加者はマスク着用でお願いします。また、新型コロナウイルス感染症の状況等により、今回と同様に、開催を延期・中止する場合があります。（必要に応じて、損保会社等の保険に各自加入して下さるようお願いいたします）

【連絡先】 あおもりの川を愛する会事務局 今 広幸
〒030-0111 青森市荒川字柴田102-1
TEL 017-729-0922
FAX 017-739-3561

流域治水に繋がる洪水対策（霞堤等）の伝承参加申込書

あおもりの川を愛する会事務局 行き （FAX017-739-3561）

所属 _____

氏名 _____

※組織単位での申し込みでは、参加者の名簿も添付してください。

緊急時の連絡先の電話番号（日程変更等に使用）

※このページを切らず、このままでFAXしてください。